2023 年 日台学生交流ショートプログラムによる中国語・台湾文化体験研修説明会資料
令和 5 年 10 月 16 日(月)～18 日(水) オンライン

1．中国語・台湾文化体験研修（CLCEP2024）概要

◆主な対象学生：基本的には本学の正規学生対象，それ以外の方は要相談。

◆研修先と研修期間(予定)：2024/2/21(水)出国～3/23(土)帰国

中原大学 (Chung Yuan Christian University, CYCU),
国立彰化師範大学 (National Changhua University of Education, NCUE),
国立成功大学 (National Cheng Kung University, NCKU),
~~国立清華大学 (National Tsing Hua University, NTHU)~~,
※国立台湾師範大学 (National Taiwan Normal University, NTNU)は時期が異なる。

◆募集人員と参加費用：

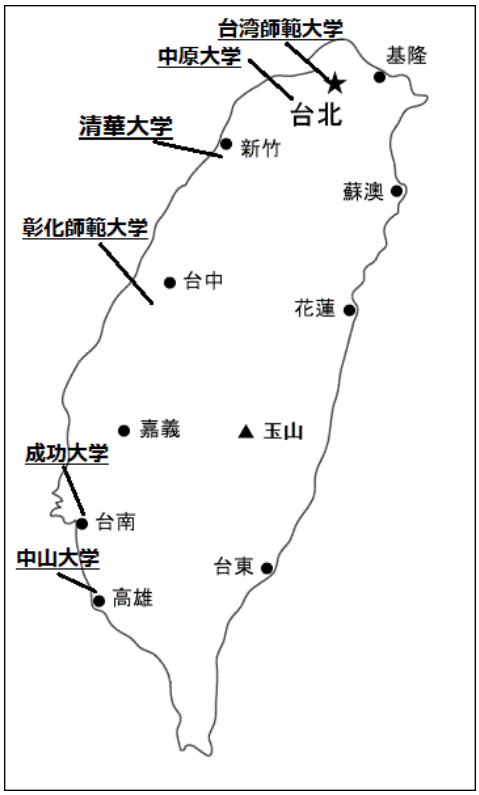
主な費用は，交通費約８万円以上（航空券代金により変動），授業料と宿泊費と海外旅行傷害保険料等などで，10～20 万円程度になります。 各大学の授業料と募集人員は現在調整中です。
航空機については，次のような経路が一般的です。現在，航空券代 7 万円位からあります。
【往路】羽田 12 時頃発・松山 15 時頃着か成田 13 時頃発・桃園 16 時頃着
【復路】桃園 9 時頃発・成田 13 時頃着か松山 16 時半頃発・羽田 20 時頃着

JASSO 海外留学支援制度により，条件を満たせば参加者一人当たり奨学金６万円×２ヶ月が支給されます。対象校は，中原大学，彰化師範大学，成功大学の３校に限ります。

研修先 金額は食費含む見込みコスト	所在地	募集定員	授業料	他に必要な費用 ※生活費は NT$10,000 位	宿舎代 (ツイン利用の一人当たり３１泊分の料金)
中原大学 (CYCU) 25 万円～	桃園県 （タオユアン） 中壢市 （チョンリー）	3 名	免除 （バンケット代を含む）	宿舎代(ゲストハウス利用)，バス送迎代，教科書代，保険代の合計 US$1200～1500.	
彰化師範大学 (NCUE) 18 万円～	彰化市 （チャンホワ）	最低５名～ (交渉中)	NT$50,000 ４名まで免除	テキスト NT$500 バス旅行 NT$1800	男子学生寮 4 人部屋 NT$ 1540 女子学生寮 4 人部屋 NT$ 1452 寝具代一人分 NT$ 2000
成功大学 (NCKU) 22 万円～	台南市 （タイナン）	3～5 名	NT$40,000 ※成功大学理学院から NT$80, 000 の補助があるので，参加人数で均等分配できる。	NT$ 1,500+300 =NT$1,800	使用料金 NT$200×32nights=NT$6,400 登録料金 NT$500 手数料 NT$250 電気料金 NT$1,000 寝具代 NT$2,000 合計 NT$10,150
台湾師範大学 (NTNU)	台北市 （タイペイ）	個別参加	個別参加	個別参加	個別参加
~~清華大学~~ ~~(NTHU)~~	新竹市 （シンチュウ）	~~交渉中~~	~~交渉中~~	~~交渉中~~	

※10 月 15 日現在の為替レートで，大体 NT$1 （台湾ドル，「元」と表記）≒4.63 円，US$1≒150 円です。

２．各大学の沿革と位置



中原大学はキリスト教系の私立大学で 1955 年に設立されました。キャンパスは，桃園県中壢市に位置し台北国際空港（正式名称は，桃園国際空港）から車で 30 分と大変近く，台北市へは列車やバスを使って約 1 時間程度で行くことができます。

彰化師範大学は彰化市にある教育系国立大学で，1971 年に台湾省立教育学院として設立され 1989 年に現在の国立彰化師範大学となりました。台湾高速鉄道で台北駅から約 1 時間で台中駅に着き，車を使って 20 分くらいで行くことができます。

成功大学は台南市にある国立大学で，1956 年に台湾省立成功大学として設立されました。台湾高速鉄道で台北駅から約 1 時間 40 分で台南駅に着き，シャトル列車を使って約 30 分で行くことができます。

台湾師範大学は，台北市にある教育系国立大学で 1946 年に設立されました。日本統治時代の 1922 年に台湾総督府高等学校として設立。1927 年に台湾総督府台北高等学校に改称された経緯があります。キャンパスは台北市内の 2 カ所と林口地区に分かれています。

清華大学は，新竹市にある国立大学で，台湾高速鉄道で台北駅から 35 分で行くことができます。この大学は中華民国の北京で 1928 年に創立され，中華民国が台湾の地に政府を移した後，しばらくした 1956 年に台湾にも設立されました。よって，中国と台湾の両方にこの名前の大学があります。

中山大学は，高雄市にある国立大学で，1924 年（中華民国 13 年）孫文により設立された国立広東大学を前身とし，翌年 1925 年に孫文が病死すると，その功績を記念して国立中山大学と改称されました。その後，中国の内戦を経て，1980 年に台湾高雄市にも中山大学が設立されました。台湾高速鉄道で台北駅から約 1 時間 40 分または 2 時間で台南駅に着き，MRT を使って約 40 分で行くことができます。

３．カリキュラムの概要（日程表参照）

この写真は，2010 年 3 月 19 日の成果発表会の様子です。

最初にプレイスメントテストで３つのクラスに分けられます。学生との交流も充実していて，しっかりと中国語を学べます。中原大学と台湾師範大学の場合は，新潟大生以外の方の受入れもしている混成プログラムです。 ６つのどの大学の場合も，中国語初級者から中級者向けのプログラムです。授業は主に中国語で行われ，会話・リーディング・ライティングなどを学びます。 午前・午後に授業/文化体験が組まれており，チューターとの会話の時間も設けられているので， 短期間でもきっちりと勉強をしたい方にお勧めのプログラムです。 ただし，成功大学は午前中だけに授業が開講されます。そのほか，文化体験として体験授業を通じて台湾文化に触れることができます。 中原大学などは，研修プログラムの最終週にクラス別の中国語で演劇を行う成果発表会や送別会なども設定されています。

４．宿泊施設（ゲストハウス）について

どの大学のゲストハウスの宿泊室も，海外のホテルにあるような，２名で使用できるようにベッドが２つあります。思ったよりも広くて快適で，パソコンを持参すればインターネットも自由に使えます。ただし，中原大学の**キャンパス内は禁酒・禁煙**です。一部の大学は学生寮を利用する予定なので，かかる費用がかなり抑えられます。その分，インターネットがつながらなかったり古い建物だったりします。いずれの場合でも洗濯機と乾燥機があります。また，建物のあちこちに飲み水用のタンクがあり，温水，熱湯が出ます。

５．応募資格

中国語・台湾文化体験を真剣に望む新潟大学の正規の学部生・大学院生であること。国籍は問いませんが，ビザを取得する必要も出てきます。日本人はビザが不要です。なお，プログラム参加者は全員，

①誓約書提出　②大学指定の海外旅行保険及び危機管理サービスに加入　③たびレジへの登録
④海外渡航計画書の提出

が義務付けられます。渡航費・保険料などの手続きについては後日指示します。

６．応募書類と応募締切について

学務情報システムから「台湾スプリングセミナーI」または「台湾スプリングセミナーⅡ」（Ⅰの単位がある方）の履修申請をして下さい。その後，参加申込書に成績証明書を添えて 10 月 27 日(金)　16:00 までに理学部学務係へ提出してください。その後，必要に応じて面接を行う場合があります。

新潟大学理学部　http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/intl/CLCEP/

７．その他（奨学金や授業登録など）

(1) 奨学金希望者は，家計基準判定のための書類（家計負担者の源泉徴収票の写し又は所得証明書など）を提出して下さい。大学院生の場合は，本人（および配偶者の両方）の書類が必要となります。
(2) 理学部の学生の場合，**理学部共通ベーシック科目**として「海外研修」として登録申請することも可能です。理学部の専門科目として単位が必要な方は，「台湾スプリングセミナー」には登録しないようにしてください。詳しくは理学部学務係にてお尋ねください。
(3) 出発前に，事前研修とオリエンテーションを実施します。詳細についてはメールでお知らせします。
(4) 参加者には，研修中もしくは帰国後に**アンケートの記入と体験談の執筆**をお願いする予定です。

８．日程表　詳しくは，理学部 HP で公開している，各大学の募集要項をご覧ください。